

高退協ニュース

No.247
2024年
3月4日
発行
高知高退協
事務局

〒780-0850

高知県高等学校退職教職員協議会

高知市丸の内2丁目1-10

高知城ホール高教組気付

連絡先 08000(0626)600022

郵便振替口座 0165500221180030

先輩訪問・小野川章一さん

近所の方に「章ちゃん と頼られる存在」

新春1月7日、米寿 久しぶりでしたが、お祝いの伝達のため、大元気で以前のままの笑川さんと一緒に、小野顔でご家族と共に暖かく迎えてくれました。

職)を四万十町中津川に訪ねました。再会は

お会いできてうれしかったです。

でも、今も毎日近所の人々が「章ちゃん章ちゃん」と頼ってきて、地区リーダーの務めを立派に果たしているようです。また、奥様は昨春まで、四万十高校の寮に勤めて、全国から来た生徒達の面倒を見ていたいただきました。過疎した。感謝しています。



ご自宅にて。右から大川法由記さん、小野川章一さん、倉橋楠雄さん

剛健な林科のイメージで淡々と若い我々の面倒を見てくれた

気持ちです。薪ストーブの暖かい部屋で、ご家族、ペットに囲まれお元気で過ごして下さい。穏やかに笑っている章ちゃんを

植木枝盛墓前祭

高退協岡崎さんの弔謠 高橋さんの尺八の音

今度はおもつと時間に余裕を持って行きます。お元気で。(倉橋楠雄) 植木枝盛の132回目の命日である1月23日、墓前祭が23名の参加でおこなわれました。



当口はまず、お墓の清掃をおこなってから高退協の岡崎清恵さんが弔謠を披露。続いて同じく高退協の高橋哲也さんが「片足鳥居の映像」第四楽章を尺八で独奏しました。



その後、自由民権運動研究家の公文豪さんが植木枝盛の生涯について説明した後、近隣の墓地に眠る民権歌謡「よしや武士」の作者・安岡道太郎、嶽洋社長で高知代官人組合初代会長・近藤正英、高知県初の歯科医を開業した急進的民権家・織田信福と、その妻で女性解放の優れた理論家だった山崎竹の墓を訪れ、それぞれの功績について話されました。今年、1874年に板垣退助らが民権議院設立建白書を提出してから150年の節目の年。さまざまに関連行事がおこなわれます。みなさんもぜひご参加下さい。(自由民権記念館友の会幹事・大鳥克人)